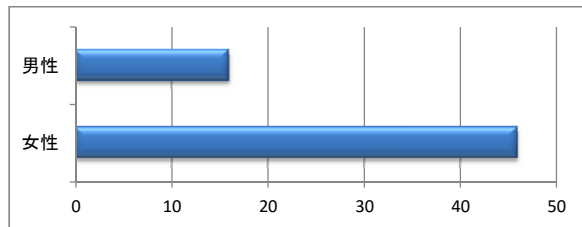


- タ イ ト ル : がん医療フォーラム岩手2016/気仙がんを学ぶ市民講座
「がん患者さんを在宅で支える」

アンケート
- 日 時 : 2016年11月3日(木・祝)13:00~16:00
- 会 場 : 大船渡市カメラホール 多目的ホール
岩手県大船渡市盛町字内ノ目4-2
- 対 象 : がん患者さんの療養支援について関心のある一般の方、がん患者さんのご家族、医療従事者、研究者、介護福祉関係者、行政担当者など
- 開 催 概 要 : 「がんになっても安心して暮らせる社会の構築」を目指して、様々な取り組みが始まっています。岩手県気仙地域のがん患者さんの家族、医療関係者、支援者が一堂に会し、「がん患者さんが住み慣れた地域で過ごすことができる仕組みづくり」の実現に向けて、情報の共有と連携の必要性について議論します。
- 参 加 者 : 77名
- アンケート回収数 : 62件

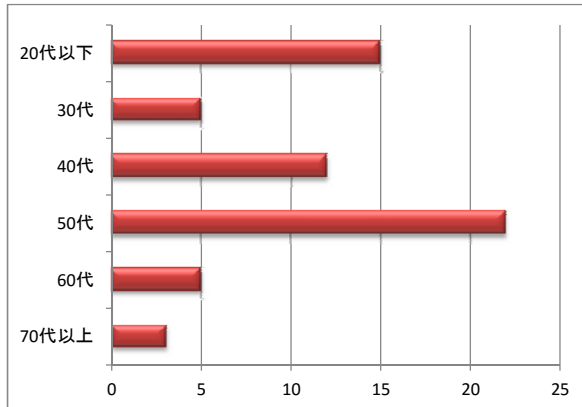
■性別を教えてください。

	回答数	比率
男性	16	25.8%
女性	46	74.2%
合計	62	100.0%



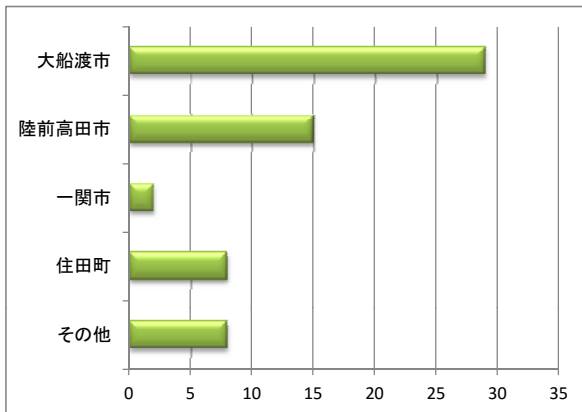
■年代をお選びください。

	回答数	比率
20代以下	15	24.2%
30代	5	8.1%
40代	12	19.4%
50代	22	35.5%
60代	5	8.1%
70代以上	3	4.8%
合計	62	100.0%



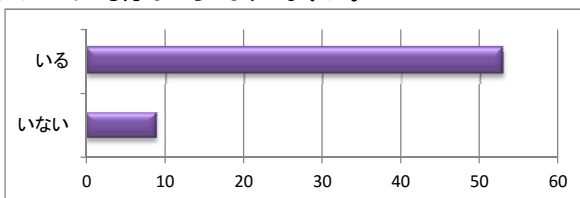
■お住まいの都道府県を教えてください。

	回答数	比率
大船渡市	29	46.8%
陸前高田市	15	24.2%
一関市	2	3.2%
住田町	8	12.9%
その他	8	12.9%
合計	62	100.0%



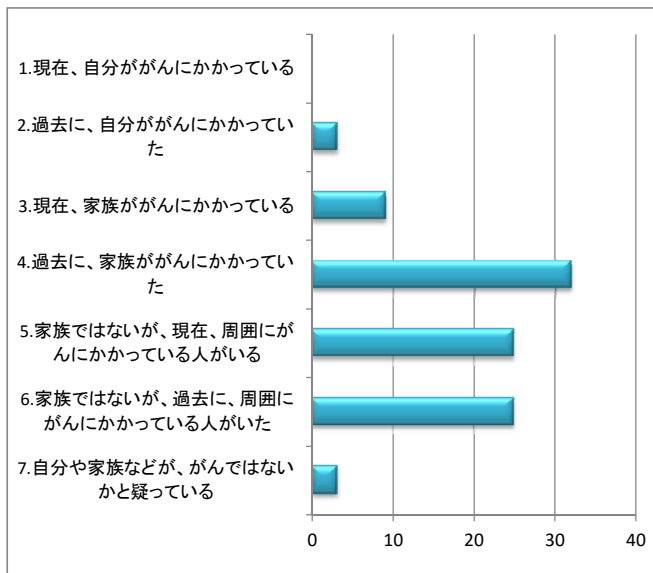
■現在または過去に、ご自身、ご家族や周囲にがんにかかっている方はいらっしゃいますか。

	回答数	比率
いる	53	85.5%
いない	9	14.5%
合計	62	100.0%



「いる」とご回答の方の記入内容(複数回答有)

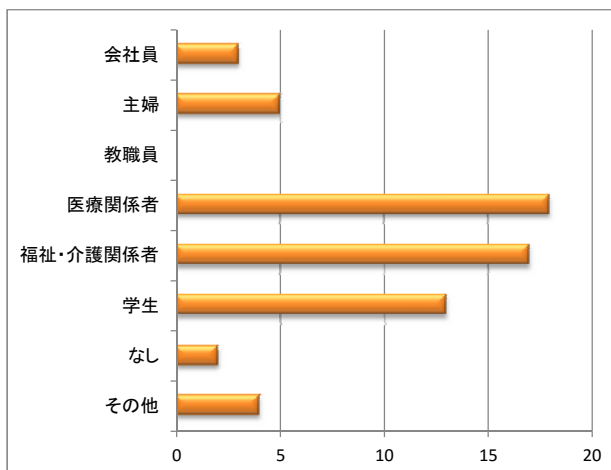
	回答数	比率
1.現在、自分ががんにかかっている	0	0.0%
2.過去に、自分ががんにかかっていた	3	4.8%
3.現在、家族ががんにかかっている	9	14.5%
4.過去に、家族ががんにかかっていた	32	51.6%
5.家族ではないが、現在、周囲にがんにかかっている人がいる	25	40.3%
6.家族ではないが、過去に、周囲にがんにかかっている人がいた	25	40.3%
7.自分や家族などが、がんではないかと疑っている	3	4.8%
回答者数	62	
回答数	97	



※上記の比率は回答者数に対する比率です。

■ご職業をお聞かせください。

	回答数	比率
会社員	3	4.8%
主婦	5	8.1%
教職員	0	0.0%
医療関係者	18	29.0%
福祉・介護関係者	17	27.4%
学生	13	21.0%
なし	2	3.2%
その他	4	6.5%
合計	62	100.0%



■上記で「医療関係者」および「福祉・介護関係者」にチェックされた方にお尋ねします。

職種・専門分野をお聞かせください。

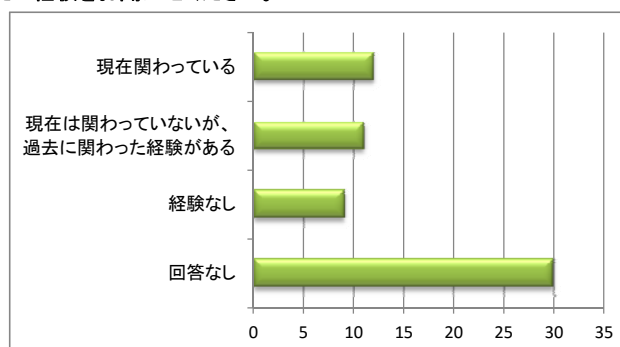
	回答数	比率
医師	1	2.9%
薬剤師	3	8.6%
看護師/保健師	9	25.7%
ソーシャルワーカー	0	0.0%
介護支援専門員	11	31.4%
事務	1	2.9%
その他	8	22.9%
回答なし	2	5.7%
合計	35	100.0%

職種・専門分野で「その他」とご回答の記入内容

	回答数
管理栄養士	1
デイサービス・生活相談員	1
歯科	1
グループホーム臨職	1
放射線技師	3
臨床検査技師	1
合計	8

がん患者さんやご家族等に対する相談支援に関わったご経験をお聞かせください。

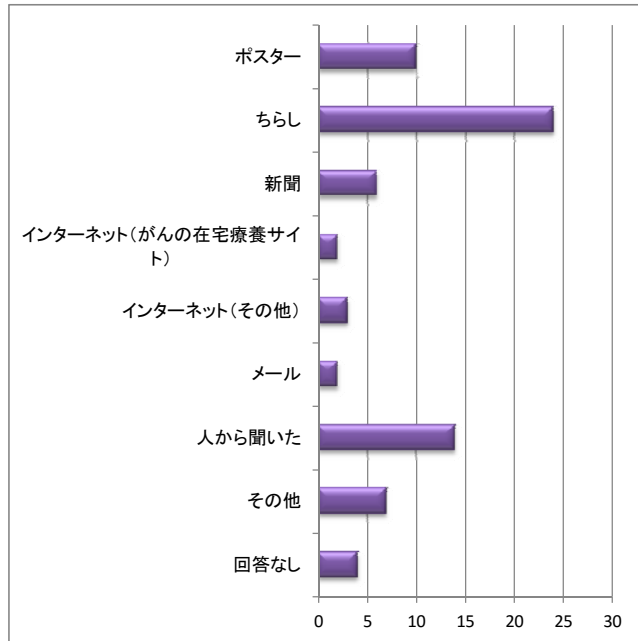
	回答数	比率
現在関わっている	12	19.4%
現在は関わっていないが、過去に関わった経験がある	11	17.7%
経験なし	9	14.5%
回答なし	30	48.4%
合計	62	100.0%



■本日のフォーラムをどこで知りましたか。(複数回答有)

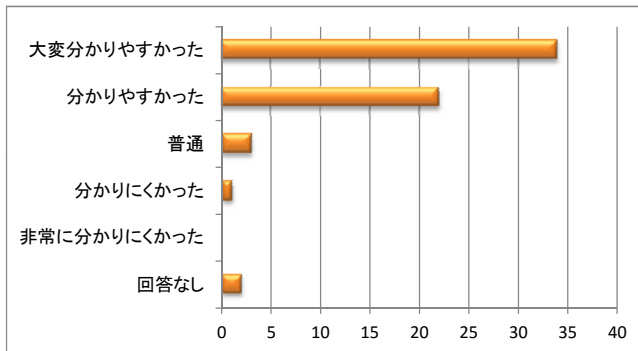
	回答数	比率
ポスター	10	16.1%
ちらし	24	38.7%
新聞	6	9.7%
インターネット(がんの在宅療養サイト)	2	3.2%
インターネット(その他)	3	4.8%
メール	2	3.2%
人から聞いた	14	22.6%
その他	7	11.3%
回答なし	4	6.5%
回答者数	62	
回答数	72	

※上記の比率は回答者数に対する比率です。



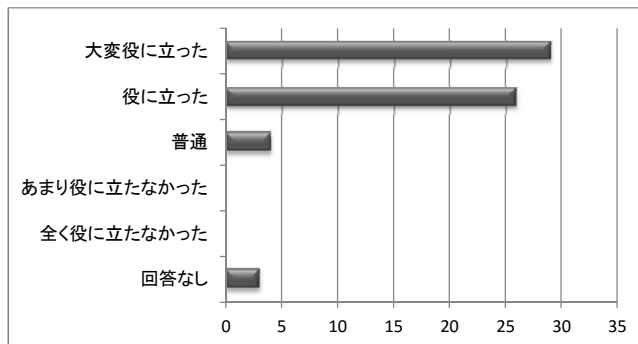
■フォーラムの「内容」は分かりやすかったですか。

	回答数	比率
大変分かりやすかった	34	54.8%
分かりやすかった	22	35.5%
普通	3	4.8%
分かりにくかった	1	1.6%
非常に分かりにくかった	0	0.0%
回答なし	2	3.2%
合計	62	100.0%



■フォーラムの「内容」は役に立ちましたか。

	回答数	比率
大変役に立った	29	46.8%
役に立った	26	41.9%
普通	4	6.5%
あまり役に立たなかった	0	0.0%
全く役に立たなかった	0	0.0%
回答なし	3	4.8%
合計	62	100.0%



<自由回答>

■「ご意見・ご感想」

- 多職種の連携の必要性・大切さを感じた …11件
- さまざまな職種の方の話、それぞれの立場の考えや意見を聞いてよかった …5件
- 大変分かりやすかった …5件
- 地域でこのような活動があることや仕組みを知った …3件
- 自分の住む地域でのサポートを知り、安心した …2件
- 口腔ケアの大切さを知った …2件
- 在宅に対してのみなさんの強い思いを感じた …2件
- 看取りまでの流れ（事例）を具体的に聞いてよかった …2件
- 高校生の学生ボランティア参加は良かった …2件
- さまざまな職種の方が患者さんを支えていることを知った …2件

■Q10 あなたの考える「がん患者さんとご家族を地域で支える社会」とは、どのような社会ですか。ご自由にお書きください。

- 皆ががんについての正しい知識をもつ …4件
- 地域でサポートし、支え合う …6件
- がんになっても仕事や自分の望む生活を続けられる …4件
- 気軽に相談ができる、その体制が整っている …4件
- 家族も支えてもらえる …3件
- 安心して在宅療養ができる …3件
- 患者さんが孤立しない、孤独を感じなくて済む …2件
- がんに対する悪いイメージを払拭し、身近なものとしてとらえられる …2件
- がんになっても不安にならない地域の体制がある
- 本人、ご家族が安心して最期を迎えられる、看取ることが出来る

■Q11 本日のフォーラムでもっと詳しく知りたかった点や議論したかった点、お感じになったことなどをご自由にお書き下さい。

- がんになった方、その家族の気持ちについて知りたかった …3件
- 高校生ボランティアの参加が良かった、がんを知るよい機会となった …3件
- 現実として訪問診療医が不足しており、課題である …2件
- 医療者として自分が抱える悩みについて意見を聞きたかった

- (医療者として) 自分一人で抱え込まず、いろんな職種の力をかりていきたい
- 在宅、医療等連携がうまく行われたケース、体験談があれば良かった
- 地方に住んでいても温かな医療はできると確信した
- 料金についての説明が欲しかった
- 家族ががんの手術を受けたばかりであるが、声掛けがいいと知ったので、帰ったらやってみたい

■Q12 最後に、「地域における緩和ケアと療養支援情報 普及と活用プロジェクト」についてお尋ねします。このプロジェクトでは、「がん患者さんとご家族のための在宅療養ガイド」の地域への普及と活用を目指しています。在宅療養ガイドをご覧になった感想、療養支援に必要な情報について、ご意見やご提案をお寄せ下さい。

- よい企画、ガイドである …2件
- とてもわかりやすい(実際に実践した) …3件
- 知りたい情報が網羅されていた
- 費用について
- 一般社団法人「未来かなえ機構」について
- 待ち時間を減らし病院でゆとりをもって話ができるシステムについて